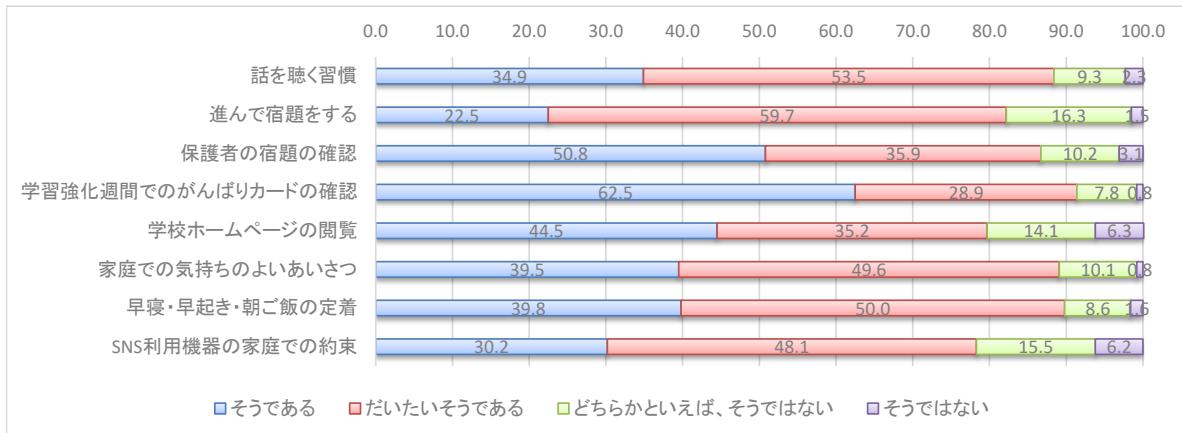


令和7年度1学期 別府市立亀川小学校 学校評価保護者アンケート結果



【分析・報告】

日々の家庭学習へのご協力ありがとうございます。「学びの姿勢の育成」では、「宿題の確認」や「がんばりカードの確認」の肯定的回数が90%を超え、保護者の方々が家庭学習に、積極的に関わってくださっていることが伺え、大変感謝しております。しかしながら、「進んで宿題をする」については約20%の子どもたちが自分からはできない状況なので、今後、家庭学習の大切さ(復習の大切さ、苦手克服、達成感等)を子どもたちに伝え、意欲の向上を図るとともに、宿題の内容を子どもの実態に合わせたり、デジタル学習教材を使用するなど、工夫したりして達成感を引き出すようにしたいと考えています。

人を大切にする子の育成では、「あいさつ」や「早寝早起き朝ごはん」の肯定的な回答が90%近くであり、基本的な生活習慣が身についている児童が多いと言えます。今後もご家庭でのご協力をよろしくお願いします。

「SNS利用機器の家庭での約束」の肯定的回数は78.3%と他の質問より肯定的回数が低くなっています。ネットトラブルや生活習慣の乱れにつながるSNSの利用に関しては、全ての家庭で約束を決め使用することが望ましいことから、1学期の5・6年生の保護者・児童対象に行った講演会等を今後も実施したり、低・中学年に対しても「家庭生活3つのやくそく」の「SNSの利用は夜9時まで」の周知を、学校だよりなどを通して、児童・家庭に図っていきます。

2学期も全教職員で、児童に寄り添った支援と指導を行ってまいります。気になることがございましたら、学校へご連絡ください。